



下野市立石橋小学校

校長室だより

令和6年12月 2日発行 文責 川島 啓

教育目標

「ふるさとを愛し
未来を拓く 石小っ子」

目指す児童像

- ◇自ら考える子
- ◇豊かな心をもつ子
- ◇健康でたくましい子
- ◎元気なあいさつのできる子



寒さの厳しい日が続き、本格的な冬の到来です。5年生の子どもたちは、4日から始まる臨海自然教室を楽しみにしているようです。子どもたちには、真冬の寒さに負けずリズムある生活を心がけながら、年末年始の生活を健康的に過ごしてほしいと願っております。

天気恵まれ大成功～石橋小学校 運動会～

11月8日(金)に運動会が行われました。秋晴れの中、来賓の皆様、地域の皆様、保護者の皆様に見守られながら、無事運動会を終了することができました。今年のスローガンは「あきらめないで みんなかがやけ 一生の思い出になる運動会」でした。児童は最後まであきらめず戦い、今年度は赤組が優勝、白組が準優勝でした。全員かがやいていました。応援団に始まり、紅白対抗リレーまで、終始私が感じたことは、「伝統は受け継がれていく」ことでした。ソーラン節など6年生から渡されたバトンはしっかりと5年生に引き継がれていました。石橋小学校の成長を感じた1日でした。



税に関する標語 表彰式

11月11日(月)に第29回「税に関する標語」の表彰式が石橋商工会アイリスホールで行われました。本校からは「栃木税務署長賞 西 春登さん」「下野市教育長賞 清水 藍さん」「石橋地区会長賞 渡邊 玲美さん 菊田 樹さん 日向野 航さん」の5名が表彰されました。毎年11月11日から17日は税を考える週間です。子どもたちと共に標語づくりを通して税について学びました。



5年生校外学習

11月12日(火)に5年生の校外学習が行われました。社会科「未来を作り出す工業生産」の学習で、上三川町の株式会社テイセンテクノ様を見学させていただきました。工業生産に興味をもち、救助工作車の生産について学ぶことができました。



英語でコミュニケーションデー

11月18日(月)に英語でコミュニケーションデーを実施しました。この日は下野市内のALT(外国語指導助手)9名の先生方が石橋小に集合し、1日楽しい英語のレッスンをしてくださいました。児童は9グループに分かれ、各々様々なレッスンを体験しました。箱の中身を当てるゲームや動物クイズ、出身国に関する活動、スポーツ交流にサイン活動まで、すべて英語での会話をしました。この日の石小は国際色豊かな、グローバルな1日でした。



小中合同クリーン活動(大松山運動公園)

11月20日(水)に小中合同クリーン活動が行われました。石中生と石小の子どもたちが一緒に大松山運動公園内をきれいにする清掃活動です。およそ600名の児童生徒が公園内の落ち葉をたくさん集めてくれました。中学生が小学生と手をつなぎ楽しくお話ししながら移動している様子が窺え、微笑ましく思いました。また、あいにくの天気でしたが、地域の方も参加して下さり、子どもたちに声をかけ、ともに活動していただきました。中学生の挨拶に「清掃活動はその場所もきれいになります、心もきれいになります。」という言葉聞き、感動しました。ご協力ありがとうございました。



1年生チューリップの球根植え

11月13日(水)に1年生が更生保護女性会の方々と一緒にチューリップの球根を植木鉢に植えました。この球根は更生保護女性会が寄贈してくださいました。更生保護女性会の方々が、事前に児童たちの植木鉢に土を入れておいてくださったので、スムーズに植えることができました。1人2球ずつ色の違うチューリップの球根を丁寧に植木鉢に植え、児童たちは春先のチューリップの花を楽しみにしているようでした。



6年生お箏演奏体験

11月15日(金)に6年お箏演奏体験が行われました。音楽単元「箏に挑戦(さくら さくら)」において、箏体験を通し、日本の伝統的な音楽のよさを感じることができました。箏・樹陽会の近藤美智子先生、近藤有里子先生、昇悦子先生をお招きして、お箏に触れ、演奏し、そして模範演奏「野菊の調べ」を聴く活動を行いました。子どもたちの目は真剣で、お箏に触れる良さを十分に味わっていました。

